

ママサポーターズの歩みと未来

うみねこハウス 事業化プロジェクト
高白浜草履組合 ブランド化プロジェクト
被災者雇用促進に向けて

ママサポーターズ誕生



避難所のママたちを休ませるために、子守支援から始まりました。

→ 避難していた人たちは、支援物資をもらうために並んだり、身内の安否確認のため、子守にばかり時間をかけられませんでした。

支援物資の配布



全国から頂いた、たくさんの支援物資を配布しました。

絵本、ぬいぐるみ、玩具、文房具、衣類、紙おむつ等など

自分たちで何かしなければ、

全国からの支援物資を避難所へ配布してきましたが、



もらっているだけではいけない。自分たちで何かをしなくては、という思いを強くしていきました。



いろいろなものを試しました！

ホタテのネットを使ったストラップ
浮き輪のブイを使ったプランター
漁網をつかったバック など、...



みんなが楽しく作れてコスト的に見合うもの、**布草履**に落ち着きました。

高白浜草履組合誕生

布草履の製作者は全員被災者です。
家をなくしたり、家族をなくして心が折れていました。そこから、いかにやる気、意欲を出してもらうかが課題でした。
とにかく褒めて、褒めて、褒めちぎって元気をだしてもらいました。
少しずつですが布草履を作っていける形にすることができました。



さらに、布草履が編みあがった時点で、すべて買い取りすることにより、製作者にすぐにお小遣いが入るようにしました。

うみねこハウス

2012年6月、赤い羽根共同募金等の多くの団体のご支援により、
ママサポーターズの活動拠点となる「うみねこハウス」が女川町にオープン



うみねこハウスの活用

「うみねこハウス」を下記の様なコミュニティスペース化を計画しています。

- 布草履製作者の製作現場として
- 布草履の販売拠点として
- 地元被災者、布草履製作者、県外ボランティアのコミュニケーションの場として
- カフェ(飲食)として
- イベントスペースとして
- 女川町の観光拠点として

復興「石巻&女川」応援バスツアー

出発日

10月7(日)・17(水)・27(土)
11月4(日)・18(日)・23(金)
12月2(日)・16(日)・22(土)

■旅行代金/大人・小児 おひとり様
5,500 円

●添乗員同行 ●食事条件/昼1付
●最少催行人員35名 (写真は全てイメージです)

女川町内で使える復興支援の地域通貨をプレゼント

行 程	【日帰り】	ツアーコード<MB1211>	
1	仙台駅前(8:30) = 石巻市内(魚市場周辺~門脇小~駅前を車窓よりご見学、石巻ロマン海遊でお買い物をどうぞ) = ホテル華夕美(昼食) = 女川町内(女川町観光協会のスタッフによる案内付きで、車窓より町内をご見学、高白浜草履組合やきぼうのかね商店街で復興支援の買い物をどうぞ) = 蒲鉾本舗高政「万石の里」(手焼き蒲鉾体験! 焼きたての蒲鉾をお召し上がりください。) = マリンバル女川 = 仙台駅前(18:00頃到着予定)		




これまでご支援・ご協力 いただいた団体

石巻市教育委員会
女川町 商工観光課
女川町社会福祉協議会
生活協同組合連合会 グリーンコープ連合
かながわ東日本大震災ボランティアステーション
台東区商工会議所青年部
みんなの図書館
神奈川コネクティブ連合会
日本財団
かなボラ応援隊

石巻市 市民協働推進課
石巻市社会福祉協議会
逗子市社会福祉協議会
赤い羽根共同募金会

佐野商工会議所
Telacoya921ボランティアチーム
共生地域創造財団
チーム逗子
とうボラ応援隊

(順不同)

次の一歩へ

被災者の自立と地域共存に向けて

高白浜草履組合
ブランド化

うみねこハウス
コミュニティスペース
化

被災者雇用促進

3つの柱

ビジョン

被災者の自立を促し
地域に根づいた
街づくりに寄与するような } ボランティアを目指します



うみねこハウスや布草履が
女川町の復興のシンボルになるように

ママサポーターズの未来計画

- * •1年後
 - * 布草履活動の充実、商品ラインアップの追加
 - * より多くの人が集まり居場所としての役割、イベントを開催し、地域との交流
- * •2年後
 - * カフェ運営や簡単なおやつ、おみやげ品等の取り扱い
 - * 子育てや子供の学習支援、心の教育活動としての県外ボランティアとの交流
- * •3年後
 - * 飲食の提供、「おかず屋」などの惣菜作り。
 - * 子供や高齢者世代を越えた人々が集う所としての役割
- * •10年後
 - * 現在の場所は高台移転を強いられるので、新たな場所での事業継続
 - * 地域の情報発信拠点として充実していく



まだまだ力不足です。みなさまのご支援が必要です。

ご協力宜しくお願いいたします